

愛寿会 たより

秋号
第 257 号
令和 6 年
11 月 発行



令和六年九月二十七日、公益財団法人 鈴木道雄記念財団よりエブリイワゴン車椅子仕様の福祉車両を寄贈していただきました。



社会福祉法人愛寿会

法人事務局長に就任して六ヶ月

法人事務局長 久保倉 正一



令和六年四月一日に「社会福祉法人愛寿会の事務局長を拝命しました久保倉正一と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私が初めてこの施設に参りましたのは、一年ほど前になります。その時の感想は、八ヶ岳が近い。富士山も近い。(近く見える。)富士山が大きい。(大きく見える。)自然が豊か。野菜がいっぱい。とにかく環境がすばらしい・・・と、この周辺地域にお住まいでない方は、私と同じ事を思ったに違いありません。私を利用者として入所するならば、このような環境、このような施設がいいと感じました。

この度、ご縁があり、長年勤務した山梨県庁を退職し、社会福祉法人にお世話になることとなりましたが、仕事の緊張より、足手まといにならないよう早く仕事を覚えて、いろいろなことにチャレンジしようと考えていました。県庁では、二・三年で異動になり、その都度人間関係をつくり、全く別の仕事をしなければなりません。勤務し始めてから二ヶ月が勝負。その間にいかに早く・広く覚えるかが重要です。その経験が、今回の仕事にも生きてくるのではないかと感じています。

ここでの仕事についてですが、先ほどの言葉とは逆に、慣れないせいとか六ヶ月経っても日々時間に追われています。仕事は忙しいのですが、この施設を頼って入所されるご本人様やそのご家族様のお役に立てる仕事に従事できること、これだけでもとてもやりがいのある仕事ではないかと日々感じています。

また、皆様から「ありがとう」の感謝の意を受けた時は、もつともつと「ありがとう」を言っていただけのように、更に気を引き締めて頑張ろうと思います。

次に入所者の皆様が楽しみにしているイベントについてですが、毎月各フロアで工夫を凝らしたイベントが開催されています。イベントは入所者の皆様にいかに楽しんでいただくか、悩みどころではあります。成功すれば達成感がすぐ感じられます。引き続き、各種イベントを楽しみにしていただきたいと思えます。なお、イベントの実施は準備段階で仲間意識を醸成できるので、職員にとっても有効な催し物だと思います。私も夏祭り等の準備作業をさせていただきましたが、普段話す機会のない職員とも交流ができて、大変有意義な時間を過ごすことができました。

就任以来、早くも六ヶ月が経ちますが、少しでも私が局長に就任してよかったと言っていただけのように、更に精進いたしますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



北杜市長が最新の睡眠改善技術「眠りSCAN」を視察

「介護負担の軽減と巡視の省力化、

データの一元管理で地域の健康をサポート」

令和六年十月四日（金）、北杜市長である上村英司様が最新の睡眠改善技術「眠りSCAN」の視察に私たちの施設にご来園されました。

当日は、市長をはじめとする市の関係者の皆様に、最先端の技術を駆使して睡眠の質を向上させる「眠りSCAN」の機器とその使用方法を詳しくご覧いただきました。視察中、市長は「眠りSCAN」の革新的な機能とその効果について深く関心を示されその高い精度と使いやすさに感嘆されました。

「眠りSCAN」は、利用者様の睡眠パターンを詳細に解析し、個々に最適なアドバイスを提供することで、健康的な生活習慣の確立を支援するものです。これにより、多くの方々がより質の高い睡眠を得て、日常生活の質を向上させることが期待されています。

さらに、「眠りSCAN」は介護現場における負担の軽減にも大きく寄与します。利用者様の睡眠状態をリアルタイムで監視できるため、介護スタッフの巡視の頻度を減らし、省力化が図れます。また、データは一元管理されるため、簡単にアクセスし分析することができ、利用者様の健康状態を総合的に把握することが可能です。視察の最後には、市長から「北杜市の住民の皆様にとって、このような先進的な技術が利用できることは非常に有益であり、市としても積極的に導入を検討していきたい」とのコ

メントをいただきました。

これからも私たちは、地域の皆様の健康と快適な生活をサポートするため、最先端の技術とサービスを提供してまいります。今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



春光園の介護職員の皆様

「眠りSCAN」を視察

「介護の現場に新しい風を」

令和六年十月十一日（金）春光園の介護職員の皆様が私たちの施設を訪れ、最新の睡眠改善技術「眠りSCAN」の視察を行いました。

当日は、春光園の職員の皆様にご紹介しました。の機器とその操作方法についてご紹介しました。職員の皆様は実際に機器を試し、その先進的な機能に強い興味を持たれました。特に、その高い精度とユーザーフレンドリーな設計に驚かれました。

「眠りSCAN」は、利用者様の睡眠データを詳細に収集・解析し、個々に最適なアドバイスを提

供すること、質の高い睡眠をサポートします。これにより、利用者様の日常生活の質の向上が期待されます。

さらに、「眠りSCAN」は介護スタッフの業務効率化に大いに貢献します。利用者様の睡眠状態をリアルタイムでモニタリングできるため、スタッフは巡視の回数を減らし、他の重要なケアに時間を割くことができます。また、データは一元管理され、簡単にアクセスして分析することが可能です。これにより、利用者様の健康状態を総合的に把握することができます。視察後、春光園の職員の皆様からは、「このような革新的な技術が介護現場に導入されることで、ケアの質が向上し、スタッフの負担も軽減されることを期待しています」との前向きなコメントをいただきました。

私たちは今後も、地域の皆様の健康と快適な生活をサポートするために、最先端の技術とサービスを提供し続けてまいります。皆様の変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



競輪補助事業完了のお知らせ



この度、二〇二四年度の公益財団法人 JKA による競輪の補助を受けて、以下の事業を完了いたしました。本事業の実施により、特別養護老人ホーム二六床、ショートステイセンター六床、グループホーム一八床の計五十床に「眠りSCAN」を導入いたしました。



補助事業名	二〇二四年度 福祉機器の整備
事業の内容	見守り支援システムの整備
補助金額	七, 三六一, 〇〇〇円
実施場所	山梨県北杜市長坂町小荒間 一二九三番地
完了年月日	令和六年八月二六日

ここに事業完了の報告を申し上げますとともに、ご協力を賜りました関係各位に対しまして、謹んで感謝の意を表します。

社会福祉法人 愛寿会 理事長 小宮山 光彦

「眠りSCAN」は、利用者の睡眠状態をリアルタイムでモニタリングするシステムで、各ベッドに設置されます。センサーはマットレスの下に取り付けられ、モニタリングデバイスと接続されます。これにより、適切なケアを提供し、体調変化を早期に察知して事故や健康トラブルの予防が可能となります。

導入により、利用者様の生活の質が向上し、夜間の安心感や快適性が高まります。また、リアルタイムデータの提供によって介護職員の負担が軽減され、巡回や確認作業が効率化されます。さらに、安全性も向上し、迅速な対応が可能となり、事故や健康トラブルのリスクが低減します。今後、利用者様の生活の質の向上と介護職員の業務効率化を追求し、サービスの充実を図って参ります。



【眠りSCAN 管理サーバー写真】



【眠りSCAN 設置写真】

公益財団法人 鈴木道雄記念財団より 福祉車両を寄贈していただきました

〜エヴリイワゴン車椅子仕様の導入で

利用者様の移動がより快適に

令和六年九月二十七日、公益財団法人 鈴木道雄記念財団よりエヴリイワゴン車椅子仕様の福祉車両を寄贈していただきました。この度の寄贈により、当施設の利用者の皆様にとって、より安全かつ快適な移動環境が整いましたことを心より感謝

申し上げます。

エヴリイワゴン車椅子仕様の福祉車両は、車椅子のまま乗降が可能な設計となっており、利用者様の移動をサポートするための機能が充実しています。これにより、外出や通院時の負担が軽減され、介護スタッフにとっても業務の効率化が図れます。

公益財団法人 鈴木道雄記念財団の皆様には、利用者様の安全と快適な生活を支えるためのご厚意に心より感謝いたします。この福祉車両は、日々の送迎や外出支援に大いに活用させていただきます。

私たちは、地域の皆様の健康と生活の質の向上を目指して、引き続き努力してまいります。皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



令和六年度第二回総合防災訓練実施報告

（令和六年十月二十二日、当施設において）

第二回総合防災訓練を実施しました

地震体験



もうすぐ能登半島地震から一年が経とうとしていますが、東海地震は三十年以内の発生率が八十七%と言われており、地震に対する防災知識の向上が求められています。そこで、山梨県立防災安全センター様にご協力いただき、地震体験を実施しました。

地震体験車を使用して、地震による被害を少なくするための体験を行い、実際に地震が発生した際の行動を考える機会を設けました。参加者は「地震の怖さ」と「地震への向き合い方」を学びました。地震がいつどのような状況で発生するかわからないため、パニックを避けるための準備が重要です。日頃から命を守る行動を考え、地震を経験していない職員も迅速に対応できるようになることを目指しました。

救命法

次に、心肺停止となった人を救うための応急手当について学びました。北杜消防署様にご協力いただき、講習を実施しました。日本では一一九番通報から救急車が到着するまでに平均して約十分かかります。傷病者を救うためには、多くの人が応急手当の知識と技術を持つことが重要です。

今回の講習では、「胸骨圧迫」および「AEDの取扱い」を学びました。人形を使用し、北杜消防署の隊員の指導の下、参加者は真剣に取り組みました。

この体験を通して、緊急時に慌てず対応できるように準備を整えました。

感謝の意

山梨県立防災安全センター様並びに北杜消防署様、この度は貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。

以上が、令和六年度第二回総合防災訓練の実施報告です。



百寿のお祝い

令和六年十一月一日、北杜市より百寿のお祝いをさせて頂きました。いつもでも元気に楽しく過ごして頂けるように、職員一同精一杯お世話をさせて頂きました。心よりお慶び申し上げます。



不在者投票

十一月十五日に、北杜市長選挙・北杜市議会議員選挙の不在者投票が会議室にて執り行われました。

参加された皆さまは、投票用紙に丁寧に記入されておりました。



特別養護老人ホーム仁生園

バスハイクで清里大橋へ行ってきました



十月十日、職員二名と利用者様五名で、清里大橋へバスハイクに行っていました。今年十月に入っても暖かい日が続き、紅葉には程遠かったですが、天気が良く、緑一面の美しい景色を楽しむことができました。

行きの車内では、利用者様の中から「昔バスガイドをしていたことがあるの」とお話しされ、ガイドを始められる方や、歌を歌う方などがいらつしやり車内はとても賑やかで楽しい時間を過ごしました。久しぶりの外出に、皆様の笑顔が溢れていました。

現地では、山々の緑を楽しみながら「きれいだね」「来てよかった」との声が多く聞かれました。帰路につく際には、「もう帰るの?」「もつといたかった」「また連れてきてね」といった声が上がリ、職員一同も心温まるひとときを共有できました。

今後も、利用者様が楽しんで頂けるような催し物を計画してまいります。どうぞご期待ください。



グループホーム やすらぎ

やすらぎ敬老祭り



九月十九日、やすらぎでは「敬老祭り」を開催しました。入居者様と職員と一緒に楽しめるイベントを企画しました。

ゲームコーナーでは、「的当て・新札釣り・輪投げ・紐くじ」などを手作りで用意しました。食べ物は屋台風に「たこ焼き・チョコバナナ・きゅうり漬け・たこさんウインナー」を提供しました。普段レクリエーションに参加しない方や人との交流が少ない入居者様同士でも笑い声が聞かれ、応援する姿も見られました。皆様の新しい一面を発見し、楽しいひと時を過ごしました。

「たこ焼き」は普段食が進まない入居者様からも「お代わり」の声が上がるほど好評でした。飲み物にはノンアルコールビールも用意し、お祭りの雰囲気を楽しんでいただきました。昼食には「巻寿司」「稲荷寿司」「梨」を提供し、久しぶりのごちそうに手が止まりませんでした。

天気も良く、普段と違う雰囲気の中で、入居者様同士や職員との関りを深められた素晴らしい一日となりました。



グループホーム じあらま

星野リゾート

リゾートレハケ岳へのドライブ



十月末日、北杜市小淵沢町の星野リゾートリゾートレハケ岳に行ってきました。秋晴れに恵まれ、久しぶりのドライブということで皆様とても楽しみにしていました。

到着すると、ハロウインのイベントが開催されており、巨大なかぼちゃや小さなかぼちゃ、形の長いかぼちゃなど、さまざまな種類のかぼちゃが飾られていて驚きました。「ハロウィンって何だい」「こんなに大きいかぼちゃを見たのは初めてだよね」「このかぼちゃで煮物を作ったら何人分作れるかね」「家族と来たことがあったさ」「昔、これと同じかぼちゃを作ったことがあったよ」と、皆さん様々な会話を楽しんでいました。

仮装をした人々を見て、「ちよつと怖いね」「あの子は可愛いね」といった感想も聞かれました。帰りの車の中では、「かぼちゃぼうとうが食べたくなつたね」と笑い声が響きました。

普段の生活から一歩外に出て、秋晴れの爽やかな気候の中、心む一日を過ごしました。



仁生園デイサービスセンター

三味線ボランティヤ

十月三日（木）、小山流八ヶ岳音楽教室の皆様が来園し、津軽三味線の演奏会を開催していただきました。この日を利用者様と職員は非常に楽しみにしていました。

演奏会では「津軽じょんがら節」など数曲が披露され、迫力ある演奏に皆様が入っていました。途中、三味線の楽器紹介や質問にも丁寧に答えていただきました。「武田節」では利用者様も一緒に歌い、アンコールにも応えていただき、楽しい時間を過ごしました。



運動会

スポーツの秋ということで、十月中旬の一週間デイサービス運動会を開催しました。

まずは体操で体をほぐし、利用者様と職員が赤組・白組に分かれて選手宣誓を行いました。「けがをしない程度に全力で、フェアプレーを誓います」と宣言し、競技開始です。今年は「玉入れ」「輪っこ回し」、職員による「ピン立て競争」などが行われました。



勝負がかかると表情も真剣になり、どの競技も互角の勝負が繰り広げられました。応援の声も力強く、笑いあり、驚きあり、互いの健闘を称え合い、盛り上がった運動会となりました。

第二仁生園

く紅葉ドライブく

十一月六日、十三日に清里方面へ紅葉ドライブに行ってきました。皆さんのもう一つの目的は：「清里まきば公園」のソフトクリームやコーヒードです。

暑い時期が長かった今年ですが、綺麗な紅葉が見られて良かったです。

そして、寒い日のアイスクリームが思い出になりました。



山梨県退職公務員連盟 北杜支部 ご来園

ご寄付の受け取りについて

日時 令和六年九月十八日（水）

寄付者

山梨県退職公務員連盟 北杜支部

支部長 井出武男先生（当会理事）

事務局長 堀内様

寄付内容

タオル 八〇枚

石鹸 一〇ケース

ティッシュペーパー 五〇箱

概要

令和六年九月十八日（水）、山梨県退職公務員連盟北杜支部の支部長であり当会理事でもある井出武男先生と、事務局長の堀内様にご来園いただきました。タオル八〇枚、石鹸一〇ケース、ティッシュペーパー五〇箱のご寄付をいただき、心より感謝申し上げます。



山梨県退職公務員連盟の主な活動

山梨県退職公務員連盟は、退職した公務員の方々が地域社会に貢献するため、以下のような活動を行っています。

一 男女共同参画社会の実現

社会保障制度の充実や男女間の格差是正のための陳情行動を行っています。

二 高齢者福祉の充実

高齢者向けの研修や福祉活動を実施し、地域の高齢者が健やかに暮らせるよう支援しています。



三 子ども支援活動

放課後こども教室や登下校の安全パトロールなど、子どもたちの健全な成長をサポートする活動を行っています。

四 ボランティア活動

地域の施設を訪問し、歌や手遊び、マジックなどを披露して利用者を楽しませる活動を実施しています。

これらの活動を通じて、地域社会の発展と住民の福祉向上に大きく貢献しています。今回のご寄付もその一環として、大切に活用させていただきます。引き続き、山梨県退職公務員連盟 北杜支部の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

たぐわんのご寄付を頂きました

くたくさんの

お米を頂きました

令和六年十月二日に、北杜市武川町の実相寺様より、今年もお米のご寄付を頂きました。お心遣いに感謝申し上げます。



お心遣いをいただき、心から感謝申し上げます

(令和 6 年 5 月 16 日～令和 6 年 8 月 20 日)

【物品のご寄附】 (順不同)

- ・名倉 岳雄 様
- ・坂本 一美 様
- ・中山 幸子 様

社会福祉法人愛寿会後援会より後援会にご協力いただき

心から感謝申し上げます

(令和 6 年 1 月 1 日～令和 6 年 5 月 15 日)

- ・的場 孝子 様
- ・新海 和彦 様
- ・三井 正重 様
- ・小林 茂男 様
- ・根村 公幸 様
- ・高柳 雅明 様

愛寿会のサービスへのご意見・ご要望等がございましたら左記までご連絡ください。
仁生園 電話 0551-322-3340
第二仁生園 電話 0551-322-8270

来園の皆様へのお願い

新型コロナウイルス等への感染拡大防止対策をしています。ご不便をおかけ致しますが、ご理解を頂き、厳守していただく様、お願い申し上げます。

- ◆正面玄関を施錠しております。御用の方はインターホンにて、ご用件をお伝えください。
- ◆来園者全員のお名前を伺い、検温をします。
- ◆最少人数でご来園ください。
- ◆体調に少しでも不安がある方は、事前に来園をお控えください。

☆面会に関するお知らせ

☆正面玄関横にてガラス越しでの面会及び、施設外から「Face Time」を利用した面会に加え、喫茶いこいでのアクリル板越しの面会を再開いたしました。



- ◆電話による事前予約が必要ですが(電話をいただいた日の一週間後から予約を承ります)。
 - ◆来園前の二週間は、ご自宅にて体温を測って下さい。
 - ◆面会時間帯は午前九時半～十一時の間で十五分間です。
 - ◆少人数での面会にご協力ください。
- ☆仁生園では、ご家族様のお持ちの iPad、iPhone を利用した「テレビ電話形式」の面会が可能ですのでご利用ください。希望される場合は、ご予約ください。
- ※感染症の状況に依り、急な面会制限をする場合がございます。お電話でお問い合わせいただくか、当法人のホームページにてご案内しておりますので、ご利用ください。

求 人 募 集



施設のご案内



社会福祉法人 愛寿会

福祉総合生活支援センター 仁生園

障害者支援施設 第二仁生園

介護保険サービス			
特別養護老人ホーム仁生園  定員 132 名	仁生園ショートステイセンター  定員 19 名	仁生園デイサービスセンター  定員 25 名	仁生園介護相談センター  定員 100 名
障害福祉サービス			
グループホームやすらぎ・こあらま  定員 9 名 2 ユニット	障害者支援施設第二仁生園  定員 30 名	第二仁生園ショートステイセンター  定員 3 名	第二仁生園相談支援センター 

【募集内容】

1. 介護職員、生活支援員

特別養護老人ホーム・デイサービス・グループホーム・障害者支援施設

給与 愛寿会の規程による(前歴加算あり、有資格者**平均年収 430 万円**) 賞与年 2 回・処遇改善
 各種社会保険完備 各種手当あり(通勤、住居、扶養、寒冷地、特殊勤務・特殊業務、夜勤勤務他)
 シフト制・ユニホーム貸与・無料 Wi-Fi 接続可・試用期間あり

【シフト内容】 ●早番 07:00~16:00 内 1 時間休憩 ●日勤 08:00~17:00 内 1 時間休憩
 ●遅番 10:00~19:00 内 1 時間休憩 ●夜勤 17:00~09:00 内 4 時間休憩

2. 看護師 (正看、准看)

特別養護老人ホーム・デイサービス・グループホーム・障害者支援施設

給与 愛寿会の規程による(前歴加算あり、**平均年収 470 万円**) 賞与年 2 回・処遇改善
 各種社会保険完備 各種手当あり(通勤、住居、扶養、寒冷地、特殊勤務・特殊業務、オンコール他)
 シフト制・ユニホーム貸与・無料 Wi-Fi 接続可・試用期間あり

【シフト内容】 ●早番 07:00~16:00 内 1 時間休憩 ●日勤 08:00~17:00 内 1 時間休憩
 ●遅番 09:00~18:00 内 1 時間休憩

【お電話またはメールにてご相談ください】

連絡先 社会福祉法人愛寿会 本部事務局 採用担当 法人事務局長 久保倉まで (平日 8:00~17:00)

〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間 1293 番地

TEL 0551-32-3340 (代表) FAX 0551-32-3546

URL <http://www.aijyukai.com> E-Mail jinseien@poem.ocn.ne.jp



Facebook



ホームページ